

自動車走行サーベイによる白河市内 モニタリング調査結果

平成23年10月14日

原子力災害対策現地本部（放射線班）
県災害対策本部（原子力班）

- 1 調査日時 平成23年8月27日・9月1日・20日
- 2 調査対象 白河市の次の地域
白河、表郷、大信、東
- 3 調査手法 調査区域内を3日間、車両のべ11台で走行し、
空間線量率を測定

4 調査結果

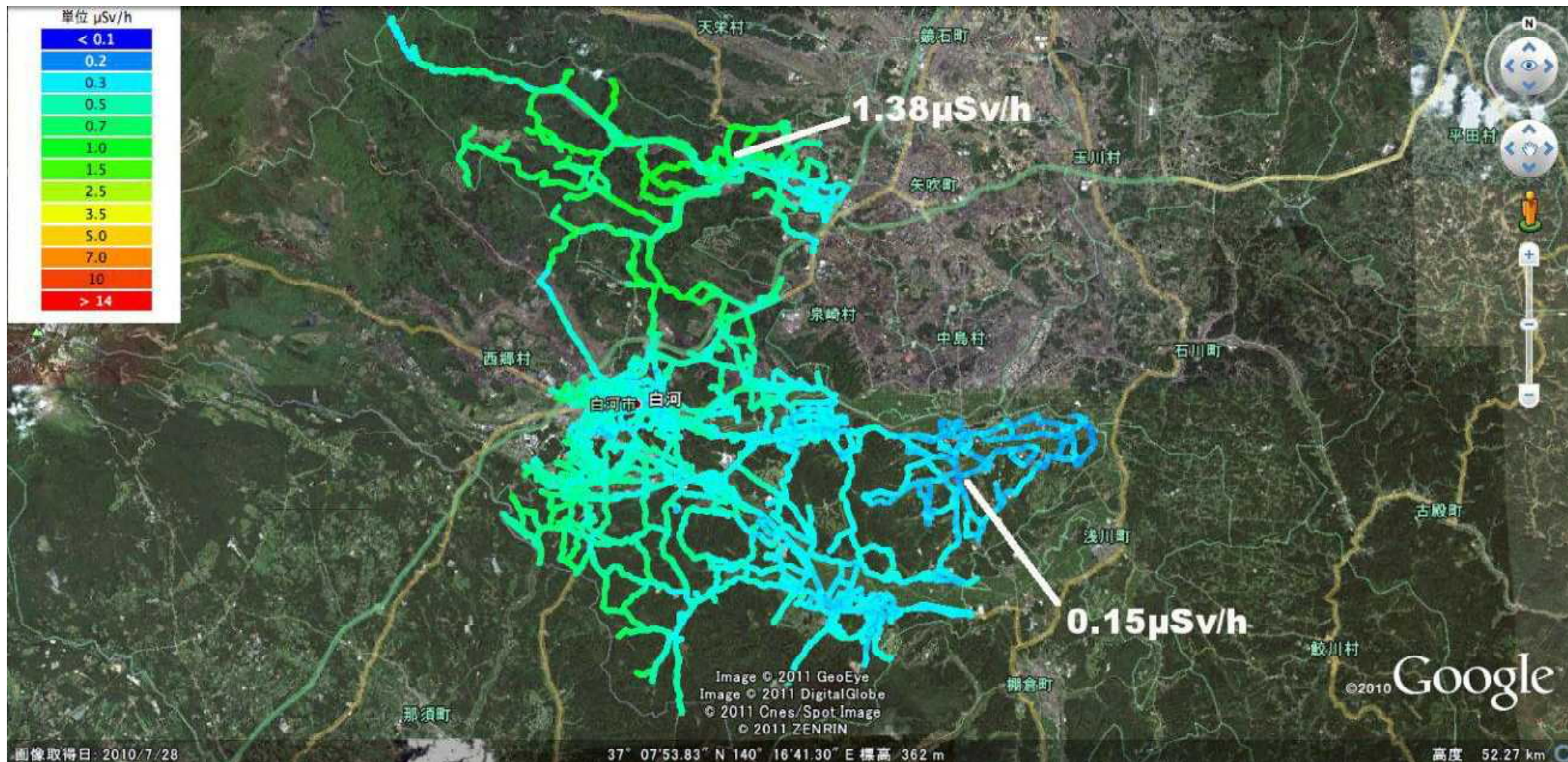
最大値：1.38 μ Sv/h（大信上新城：北緯 37.20987 東経 140.2519）

（大信豊地字前良沢（北緯 37.18613 東経 140.1840）で局所的に 3.73 μ Sv/h が計測されたが、近隣に高濃度に汚染されたおそれがある稲藁が集積されていたためと推測される。なお、稲藁撤去後の10月12日現在では、0.77 μ Sv/hであった。）

最小値：0.15 μ Sv/h（東釜子字殿田表：北緯 37.09926 東経 140.3492）

・ 全走行経路及び線量率

[詳細データ](#) (1.06MB) (※)



(問い合わせ先原子力班モニタリングチーム電話024-521-1917)

※) あらかじめ google earth をインストールした状態で御覧下さい。

それぞれの点を左クリックすると詳細が表示されます。